

## News Release

2008年1月17日

# シゴト情報「an」調べ シニア層 働く上での不安は「体力面」と「能力面」 — シニア世代 仕事選びの基準 —

株式会社インテリジェンス(本社:東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員:鎌田和彦)が運営するシゴト情報「an」は、「シニア世代 仕事選びの基準」に関する調査を実施いたしました。今回は、首都圏在住の50歳から69歳の男女約2,300名を対象に、働きたい理由や仕事選びの際に重視する点などについて、属性別に調査を行いました。

### 【調査結果詳細】

#### 1. 働く理由は「生活のため」

現在、正規雇用で就業中の男性に、定年後に非正規雇用で働きたい理由を聞いたところ、「生活費を補いたいから」と回答した人が67%と最も多く、次いで「健康に良いから」(58%)、「自由に使えるお金を増やしたい」(47%)と続きました。また、現在、無職の人では「自由に使えるお金を増やしたい」と回答した人が58%と最も多く、次いで「社会との接点を持ちたいから」(47%)、「健康に良いから」(46%)となりました。「健康」や「社会との接点」など、シニア層ならではの意見も多く見られた一方、正規雇用で就業中の人のほど「生活のために働きたい」という傾向が強いことが分かりました<図表1>。

#### 2. 仕事選びのポイントは「仕事内容との相性」と「勤務地」

仕事を選ぶ際に重視する点について聞いたところ、正規雇用の人では「仕事内容との相性」と回答した人が59%と最も多く、次いで「勤務地」(58%)、「仕事内容への興味」(50%)。一方、無職の人では「勤務地」と回答した人が73%と最も多く、次いで「仕事内容との相性」(64%)、「自分でも出来そうな仕事」(56%)と続き、働く場所と仕事内容が重視されていることが分かります<図表2>。

#### 3. 勤務スタイルは「週3~5日」が有力

希望の勤務日数について聞いたところ、正規雇用の人では「週5日」と回答した人が47%と最も多く、次いで「週4日」(27%)、「週3日」(22%)。無職の人では「週3日」と回答した人が50%と最も多く、次いで「週4日」(25%)、「週5日」(16%)となっています。正規雇用者は、今後も現在と同じペースで働きたいという意向が見られるものの、大半の人が週3日から4日程度の限られた日数で働きたいと考えていることが分かりました<図表3>。

#### 4. 働く上での不安は「体力面」と「能力面」

働く上での不安材料について聞いたところ、正規雇用の人では「体力面」と回答した人が39%と最も多く、次いで「能力面」(32%)、「特になし」(29%)となりました。また、無職の人では「体力面」と回答した人が48%と最も多く、次いで「能力面」(39%)、「人間関係」(29%)となっており、体力面と能力面に不安を覚える人が多いことが明らかになりました。<図表4>。

※正規雇用者については、女性のサンプル数が僅かなため、男性のみの統計となっています。

また、図表は別紙をご覧ください。

### 【調査概要】

調査方法 : インターネットアンケート  
調査対象 : 首都圏在住の50歳から69歳の男女約2,300名  
調査期間 : 2007年6月

<図表 1> 働きたい理由（単位：％、複数回答、上位 5 項目を抜粋）

【正規雇用】			【無職】		
第1位	生活費を補いたいから	67%	第1位	自由に使えるお金を増やしたいから	58%
第2位	健康に良いから	58%	第2位	社会との接点を持ちたいから	47%
第3位	自由に使えるお金を増やしたいから	47%	第3位	健康に良いから	46%
第4位	社会との接点を持ちたいから	45%	第4位	生活費を補いたいから	35%
第5位	時間を有効に使いたいから	29%	第5位	時間を有効に使いたいから	34%

<図表 2> 仕事選びのポイント（単位：％、複数回答、上位 5 項目を抜粋）

【正規雇用】			【無職】		
第1位	仕事内容との相性	59%	第1位	勤務地	73%
第2位	勤務地	58%	第2位	仕事内容との相性	64%
第3位	仕事内容への興味	50%	第3位	自分でも出来そうな仕事	56%
第4位	今までのスキルが活かせること	44%	第4位	時間の融通	51%
第4位	会社の信頼性	44%	第5位	仕事内容への興味	47%

<図表 3> 希望の勤務日数（単位：％、上位 5 項目を抜粋）

【正規雇用】			【無職】		
第1位	週5日	47%	第1位	週3日	50%
第2位	週4日	27%	第2位	週4日	25%
第3位	週3日	22%	第3位	週5日	16%
第4位	週2日	2%	第4位	週2日	8%
第5位	週6日・週7日	1%	第5位	週1日	1%

<図表 4> 働く上での不安材料（単位：％、複数回答、上位 5 項目を抜粋）

【正規雇用】			【無職】		
第1位	体力面	39%	第1位	体力面	48%
第2位	能力面	32%	第2位	能力面	39%
第3位	特になし	29%	第3位	人間関係	29%
第4位	人間関係	24%	第4位	特になし	23%
第5位	雇用形態	20%	第5位	仕事内容	15%

※詳細の資料をご希望の方は、経営企画統括部 広報部までご連絡いただくか、  
右記URLよりダウンロード可能です。 ([http://weban.jp/contents/an\\_report/index.html](http://weban.jp/contents/an_report/index.html))

【参考】

an で実施しております意識調査や求人情報に関するデータは、  
an サービスサイト「anレポート」([http://weban.jp/contents/an\\_report/index.html](http://weban.jp/contents/an_report/index.html))にて公開しております。

#### <「an」について>

シゴト情報「an」は、これまで「an」「OPPO」の2つのブランドでサービス提供を行ってきたアルバイト求人メディアを刷新し、2007年7月、「自分らしいシゴトが見つかる」をコンセプトとして新たに立ち上げた求人メディアです。各地域の求人情報に特化した「anエリア」(<http://area-baito.weban.jp>)、こだわりの条件や希少性の高い求人情報に特化した「anセレクト」(<http://select-baito.weban.jp>)、正社員、派遣、フリーターなど週5日以上 of 求人情報に特化した「anレギュラー」(<http://regular-shigoto.weban.jp>)の3つの求人情報サイトで個人の求職ニーズに対応。有料求人誌「anウィークリー」、フリーペーパー「anエリア」とのメディアミックスにより最適な情報提供を行っていくことで、より多くの人と企業のマッチングを目指してまいります。

#### <株式会社インテリジェンスについて>

株式会社インテリジェンスは、1989年の創業以来“人と組織を多様な形で結ぶ「インフラとしての人材サービス」を提供し社会発展に貢献する”という企業ビジョンのもと、人材に関する多様なサービスを展開。総合人材サービス会社として、幅広い求職者と企業に向けたサービスの向上に努め、より一層の成長を目指してまいります。

【提供サービス:DODA 人材紹介、DODA 求人情報、エグゼクティブサーチ、ファッション業界専門人材紹介、就職支援・採用支援、人材派遣、IT ソリューションサービス、製造派遣/製造請負、「an」サービス、「デューダ」サービス、「salida」サービス、組織・人事コンサルティング】

#### 本件に関するお問合せ先

株式会社インテリジェンス

経営企画統括部 広報部 木下/山内

TEL:03-3267-3137 FAX:03-3267-3237

E-mail:[pr@inte.co.jp](mailto:pr@inte.co.jp) ホームページ:<http://www.inte.co.jp>